

令和4年5月20日

東京都知事
小池 百合子 様

東京都議会自由民主党
幹事長 小宮 あんり

中小観光関連事業者の支援の強化に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、旅行の自粛が続いたことで、都内の観光関連事業者の経営は、大変厳しい状況となっています。

都内の中小事業者からは、GWの人出による効果は一時的なものであることから、経営の安定化に向けて、都民割の早期実施による観光需要の創出を望む声が寄せられています。

一方、都のモニタリング会議の分析によれば、感染状況は拡大傾向になく、医療提供体制は通常の医療との両立が可能な状況です。

そこで、東京都議会自由民主党は、下記の事項について強く要望します。

記

- 1 現在の感染状況を踏まえ、中止が続いている「もっとTOKYO」（都民割）を早期に実施すること
- 2 実施にあたっては、宿泊枠の配分や団体旅行の扱い等において、中小の事業者にメリットが十分に行きわたるよう配慮すること
- 3 事業者に対して、事務手数料の支援も行うとともに、旅行がキャンセルとなった場合に事業者にしわ寄せが生じないよう配慮すること
- 4 都民割の実施に合わせて、島しょ地域の誘客促進策である「しまぽ通貨」の利用も再開すること